

寄居町立小中学校における命を守る取組

1 心肺蘇生法研修会

各小・中学校では、毎年5月から6月に消防署職員を招聘して、心肺蘇生法について全職員で研修を行っている。

2 エピペン研修会

各小・中学校では、在籍児童・生徒中にエピペンを所持している者がいる場合には、消防署職員を招聘して、全職員で研修を行っている。

3 交通安全教室の実施

各小学校では、毎年交通安全教室を実施している。低学年児童を対象に横断歩道の安全な渡り方や集団での歩き方などを交通指導員の皆さんに御指導いただいている。

また、3年生児童を対象に自転車の安全な乗り方や自転車の整備について学んでいる。出発時の目線やブレーキの使い方など一人一人に対して、じっくりと時間をかけて指導している。交通安全教室で学んだ内容は、学級活動の時間や一斉下校の際に繰り返し確認している。

中学校においても3年に1度、交通安全教室を実施して交通安全指導を進めている。

4 避難訓練と災害等対応マニュアルの見直し

各小・中学校では、年間を通じて計画的に避難訓練を実施している。保護者への引渡方法については丁寧に訓練している。

また、地震、火災、台風などの各災害発生時の対応マニュアルは必ず研修で扱うとともに、毎年見直しを図っている。



画像：心肺蘇生法の指導を受ける教職員



画像：交通安全教室の様子

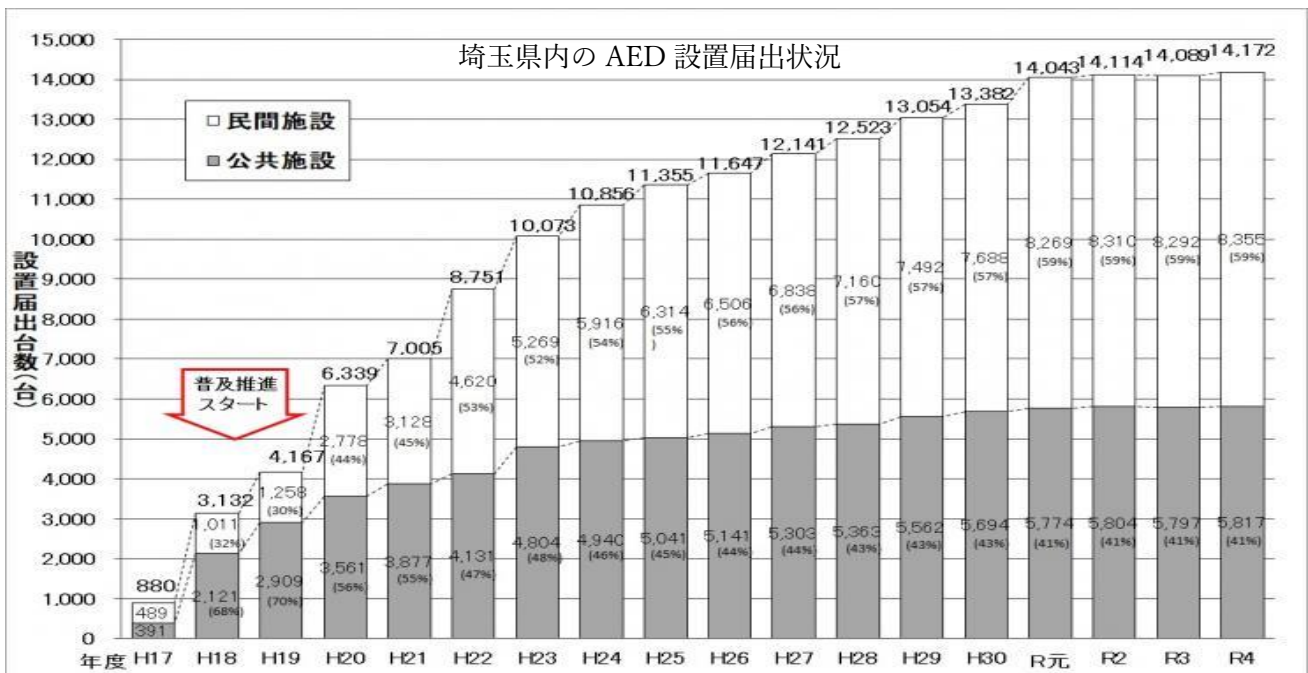


画像：引渡訓練の様子

寄居町における AED の設置状況について

1 埼玉県内の状況

県では、利用者への周知を目的として AED の設置者に対して設置場所等の届出制度を設けている。この状況を取りまとめた「埼玉県内の AED 設置届出状況」によると令和 4 年度で民間施設 8,355 台 (59%)、公共施設 5,817 台 (41%)、合計で 14,172 台が設置されている。設置の推移をみると普及推進が始まった平成 18 年度から平成 20 年代前半に大きく設置数を伸ばしており、令和に入ってからはいよいよ増加している。



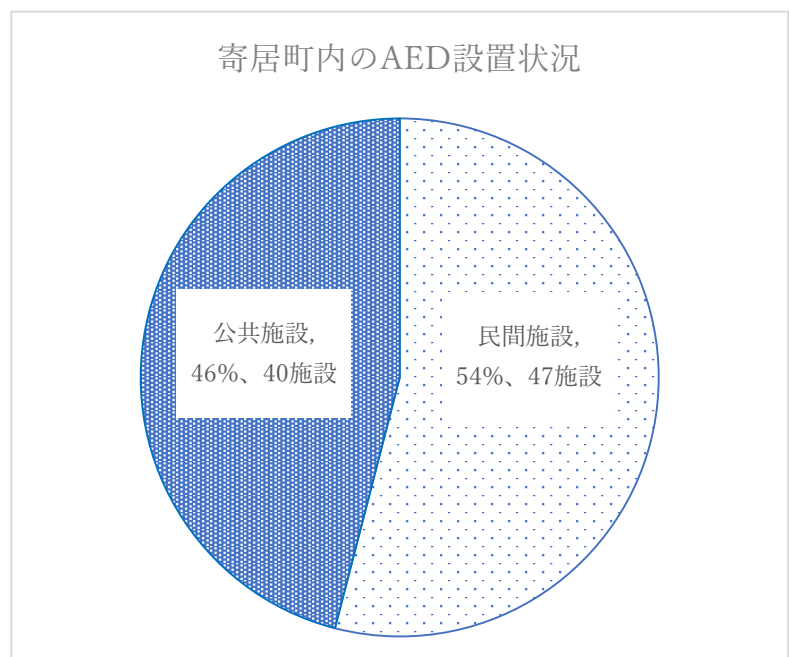
《埼玉県 ホームページ より》

2 寄居町内の状況

①公共施設と民間施設

埼玉県がホームページで公表している AED 設置施設一覧(令和 5 年 3 月末現在)にある施設のうち町内の施設は、民間施設 47 施設 (54%)、公共施設 40 施設 (46%)、87 施設ある。

※87 施設は、AED 設置施設一覧にある施設のうち既に廃止された施設を除き、町施設で新たに設置した施設等を加えた数。ただし、施設数であり届出回数ではない。また、設置していても届出されていない民間施設は含まない。



②設置施設の種類

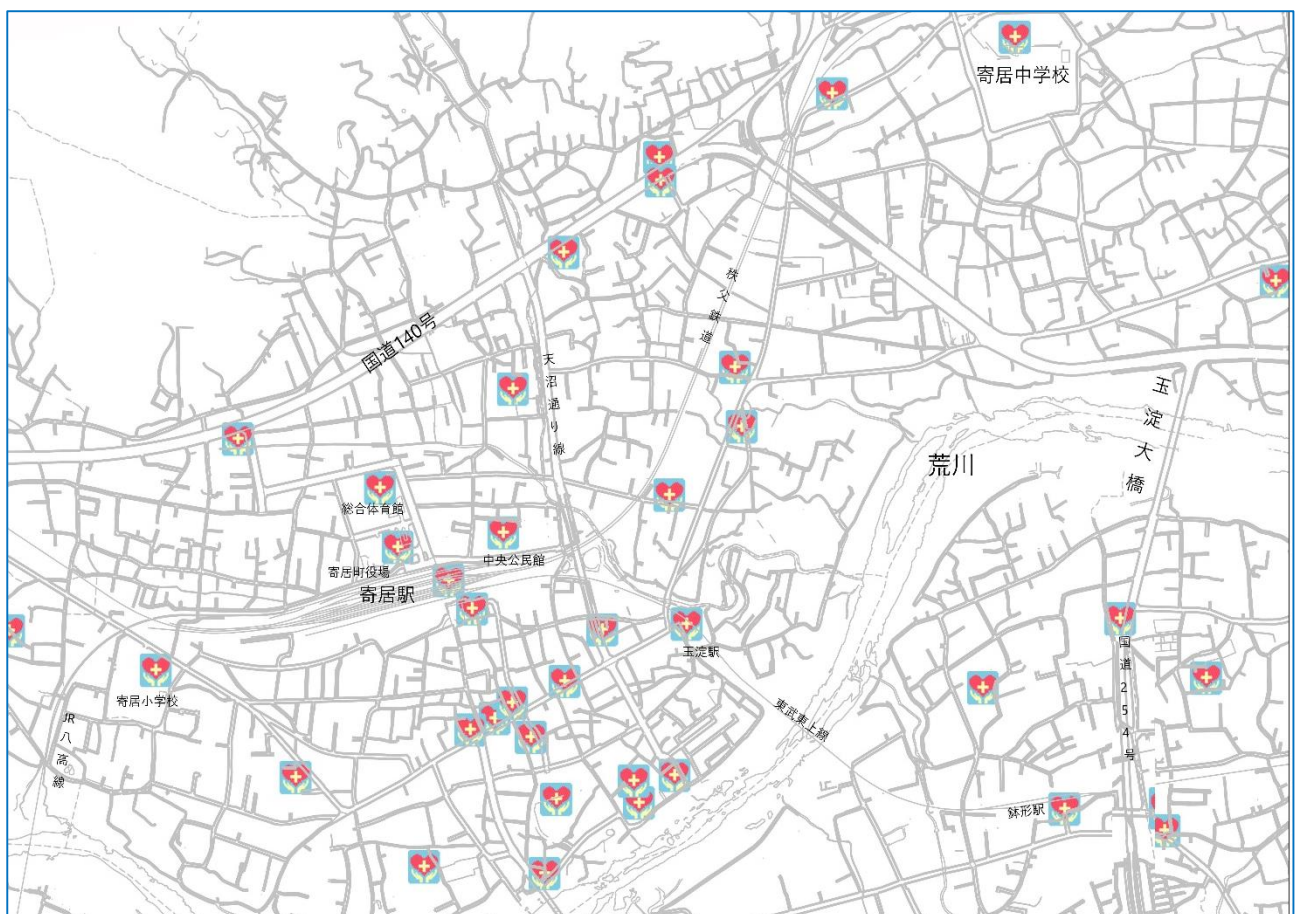
町内の設置施設の状況を「AEDの適正配置に関するガイドライン（平成30年 一般財団法人日本救急医療財団）」で設置を推奨している施設の分類を基に大別すると「学校等」、「役所・公民館等」、「商業施設」の順に多くなっている。なお、商業施設17施設のうち13施設はコンビニエンスストアで、コンビニエンスストアの事業者と協定を締結して町がAEDを設置している。

◆AEDの適正配置に関するガイドラインによる推奨施設分類

分類	施設数	凡例
学校等	19	幼稚園、保育所、小学校、中学校、高校、大学、専門学校など
役所・公民館等	18	役所、公民館、集会所、消防署、警察署、交番など
商業施設	17	デパート、スーパーマーケット、飲食店など
病院等	9	病院、診療所など
会社等	6	会社、工場、作業場など
介護・福祉施設	6	高齢者施設など
駅等	5	駅、空港、長距離バスターミナル、高速道路サービスエリア、道の駅など
多数集客施設	4	アミューズメントパーク、大型集客娯楽施設、観光施設、葬祭場、大規模入浴施設など
スポーツ関連施設	3	スポーツジム、グラウンド、体育館、ゴルフ場など
合計	87	

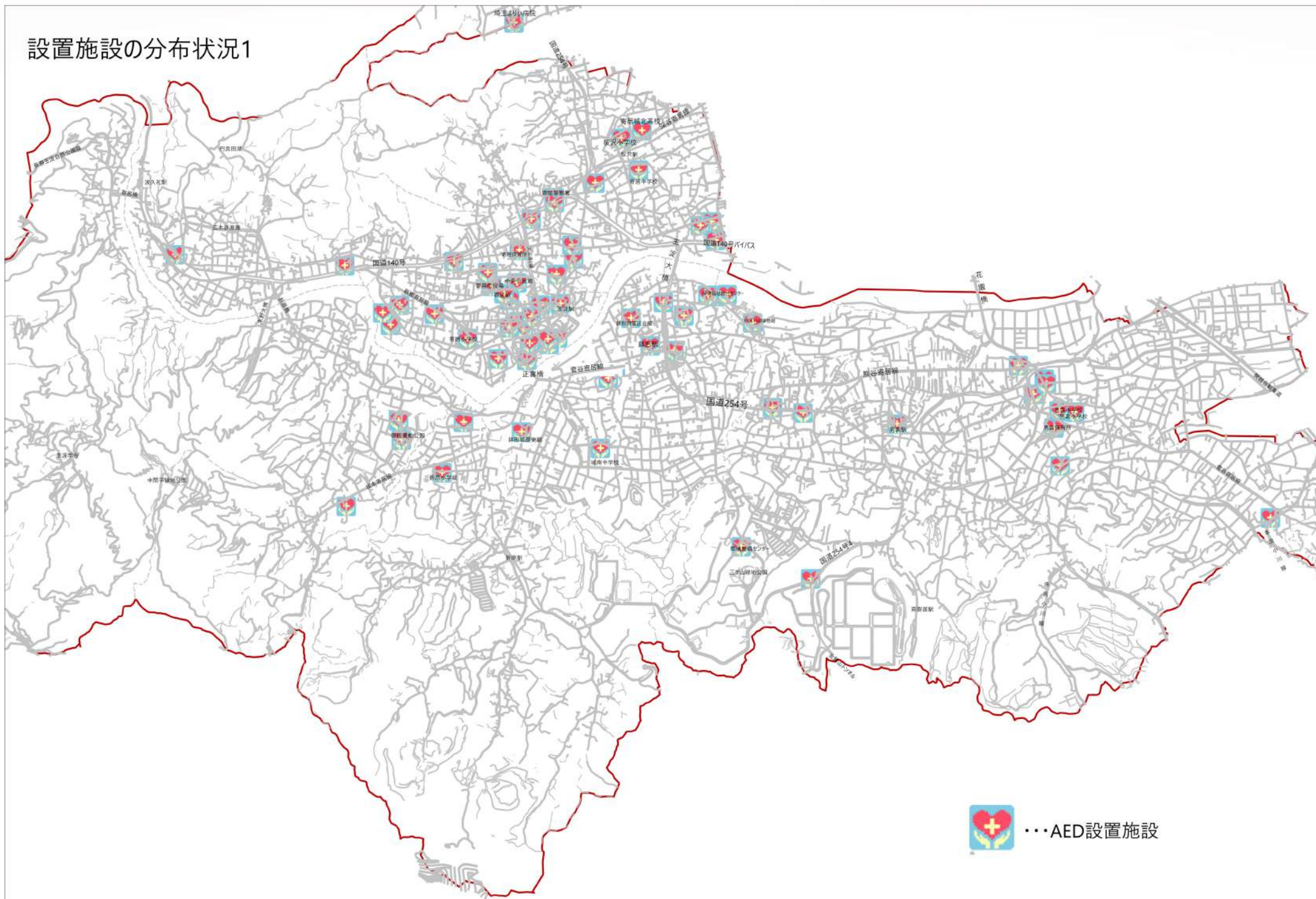
③設置施設の分布状況

寄居駅周辺におけるAED設置状況をみると、公共施設や商業施設が隣接する国県道や駅周辺において設置が進んでいることがわかる。



 …AED 設置施設

設置施設の分布状況1



 ...AED設置施設

設置施設の分布状況2

